

令和5年度第2回 練馬区国際交流・多文化共生事業推進連絡会 要点記録

1 開催日時

令和6年3月22日(金)15時 ~ 16時

2 会場

練馬区職員研修所2階 研修室

3 出席者

ボランティア日本語教室等19名、地域振興課長、国際・都市交流課長、
説明者および説明補助

国際・都市交流課国際・都市交流担当係1名、企画課企画担当係1名
地域振興課事業推進係2名

4 事務局

地域振興課

5 配布資料

- | | | |
|-----|-------------------------|------------|
| 資料1 | 令和5年度 国際交流事業(経過) | (国際・都市交流課) |
| 資料2 | 令和6年度 国際交流事業(予定) | (国際・都市交流課) |
| 資料3 | 令和5年度 多文化共生事業(経過) | (地域振興課) |
| 資料4 | 令和6年度 多文化共生事業(予定) | (地域振興課) |
| 資料5 | 第3次みどりの風吹くまちビジョン(案)(抜粋) | (地域振興課) |

6 内容

次第に沿って以下のとおり進行

開会(各委員自己紹介)

各委員が所属および氏名を紹介した。

国際交流事業について(資料1・2)

資料に基づき説明を行った。(質問:特になし)

多文化共生事業について（資料3・4）

資料に基づき説明を行い、つぎのとおり質問および回答があった。

【委員】

通訳ボランティアについて、英語、中国語、韓国語、タガログ語等の主要な言語は対応していると思うが、ほかに何語の依頼があるのか。

日本語指導について、初級レベルの対応も不可欠だが、中級以上の日本語学習に対するニーズも多くあると思う。そのあたりの対応を行っているか。

【地域振興課】

最近、ベトナム語やネパール語などのニーズが高まっている。通訳ボランティアには、そうした言語も含めて22か国語の登録がある。

初級以外のレベルを必要とする方は、ボランティア日本語教室で教えていただいているほか、区の交流イベントに参加してもらうことで、会話の練習に役立ててもらっている。

第3次みどりの風吹くまちビジョン（案）について（資料5）

資料に基づき説明を行い、つぎのとおり質問および回答があった。

【委員】

移民対策など最新の国の動きがあれば教えてほしい。

【地域振興課長】

今後、具体的な国の方向性が示されたら、皆様にも情報提供していきたい。

【委員】

国が外国人定住者を増やそうとしているのは確かだが、円安の影響から、かなり厳しいのが現状である。日本人と外国人が思っていることに大きな差がある状況では、定住者の促進はなかなか進まないだろう。

【地域振興課長】

練馬区としても、選ばれる国になるかが課題であると認識している。だからこそ今回、「開かれた地域づくり」を進め、外国人に寄り添いながら、日本人区民と外国人区民が共生できる地域づくりに取り組んでいきたいと考えている。

【委員】

外国人から日本人とお話する機会が少なく困っているとの声をよく聞く。もちろん日本語教室があり、そこで日本語を勉強することはできるが、それ以外に、地域での生活の仕方や日本文化の紹介など、外国人に伝えていけないことは多くある。

そういった意味で、これからの日本語教室は変わっていく必要がある。また、日本語教室のほかに、区としても、日本人と外国人が交流できる場を積極的に設けてほしい。

【地域振興課長】

日頃の日本語教室の皆様のご活動には感謝している。区においては、外国人が地域に溶け込んで不自由なく暮らしていけるかというところに主軸を置いており、日本人区民には、やさしい日本語の普及のほか、外国人区民向けには初級日本語講座などを実施している。

【地域振興課】

当課では「文化交流カフェ」を開催している。イベントを通じて日本人と外国人区民の交友関係ができる事例も目にしている。今後も地域を回して開催し、地域交流の一助になればと思っている。

日本人の参加者は、外国人と話したいといった方々が多い。もし日本人と会話や交流をしたいという外国人がいたら当イベントをご案内してほしい。

【委員】

外国人児童・生徒の不登校問題について、学校でいじめられ、親も仕事で面倒を見れず、一人で問題を抱えている子をサポートするための体制づくりが必要だと思う。

【地域振興課長】

不登校児童・生徒に対して、学校のほかに学校教育支援センターでもサポートを行っている。

その他

つぎのとおり質問および回答があった。

【委員】

在留カード、保険証、マイナンバーカードが2025年ごろから一本化されるようだが、その動向について何か把握していたら教えてほしい。

区役所で住民登録をする時に、保険料の減免申請について案内したり、しなかったり対応がバラバラであるのは良くない。また、帰国前に保険料の払い戻しの申請をすることを忘れる留学生もいるようだ。

日本人と交流したいという留学生が増えてきている。力行会では学童クラブを設けており、外国人留学生にお手伝いをしてもらっている。日本人と交流するきっかけにもなっている。

留学生に聞くと、日本のアニメやマンガに興味を持って来日したという方が多い。練馬区にもアニメ等の文化資源があるので、そういったものを積極的に活用できると良いのでは。

【地域振興課長】

一本化については、国から具体的な話は降りてきていないようだ。

保険料の減免申請、払い戻しの件は、所管部署に伝える。

お話のあった件について、今後の参考にさせていただく。

以上